

環境政策局決算の概要

1 決算総括

平成 27 年度は、京都市基本計画「はばたけ未来へ！京プラン」に基づく、「自然環境とくらしを気遣う環境の保全」、「低炭素型のくらしや持続可能なエネルギー社会の実現」、「ごみを出さない循環型社会の構築」の3つを柱とする施策を、市民、事業者と連携しながら推進するとともに、環境行政のマスタープランである環境基本計画を改定した。

とりわけ原子力発電に依存しない持続可能なエネルギー社会を目指し、省エネルギーの推進とともに、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの利用拡大や、水素エネルギーへの理解向上等に取り組んだ。

また、平成 27 年 10 月から施行したごみ半減をめざす「しまつのこころ条例」と、これを具体化した「新・京都市ごみ半減プラン」に基づき、2R（ごみになるものを作らない・買わない「リデュース」、繰り返し使う「リユース」）と分別・リサイクルを促進する施策を市民、事業者とともに展開してきた結果、京プラン実施計画の目標値を1万トン上回る44万トンまでごみ減量が進み、ピーク時の平成12年度から46%削減できた。

さらに、平成 31 年度の稼働を目指す南部クリーンセンター第二工場（仮称）の整備工事、観光地トイレのおもてなし向上プロジェクトや生物多様性の保全に向けた取組を推進した。

平成 28 年度は、再生可能エネルギーの導入促進や省エネの推進、水素エネルギーに対する市民の理解向上等に取り組むとともに、更なるごみの減量に向けて、引き続き2Rと分別・リサイクルを促進するなど、「はばたけ未来へ！京プラン」に掲げる3つの柱を中心とした施策を市民、事業者と連携して推進する。

2 重点取組の実績

（1）地球環境保全対策

取組名	実 績
環境基本計画の推進	・環境基本計画の改定（平成 28 年 3 月）
再生可能エネルギー等の利用の推進	・太陽光発電システム（974 件）、太陽熱利用システム（7 件）、蓄電システム（252 件）、燃料電池システム（665 件）、HEMS（148 件）の設置助成 ・地域のコミュニティ組織が主体となった再生可能エネルギーの導入の取組の支援 ・京北第二小学校への小水力発電設備の導入（平成 27 年 12 月） ・上鳥羽北部いきいき市民活動センターでの太陽光発電開始（平成 28 年 3 月）

取組名	実 績
燃料電池自動車普及促進事業	・本市が導入した燃料電池自動車（FCV）を活用したカーシェアリングの実施（平成 28 年 3 月）
市民による地球温暖化対策の推進	・市内全 222 学区にエコ学区を拡大（平成 28 年 1 月） ・「DO YOU KYOTO?」の更なる普及に向けて、事業者と連携したエコアクションを発信する共同プロジェクトの開始（平成 27 年 11 月） ・こどもエコライフチャレンジ推進事業を全市立小学校（166 校）で実施
事業者による地球温暖化対策の推進	・BEMS に関するエネルギー専門家の派遣（29 件）やモデル施設への導入支援（2 件）の実施 ・事業者排出量削減報告書の公表、訪問調査（20 件）及び重点対策実施フォロー調査（3 件）の実施 ・KES 認証取得普及促進
運輸部門における地球温暖化対策の推進	・京エコドライバーズ宣言登録者数の拡大（累計登録者数 151,495 人（平成 28 年 3 月末））
国際的な地球温暖化対策の推進	・国連気候変動枠組条約第 21 回締約国会議（COP21）のサイドイベントへの参加（平成 27 年 12 月）
生物多様性保全	・生きものの生息環境の保全（「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」（認定数 4 件）） ・理解し行動する市民の支援（自然観察会の開催 12 回、京都市環境・生きものセミナーの開催（平成 27 年 6 月）、京都市生物多様性セミナーの開催（平成 28 年 1 月）、まちかど生きもの観察記の募集、表彰等（応募 121 件、表彰 19 件））

（２）ごみ処理

取組名	実 績
環境先進都市・京都の更なる進化に向けた新たな 2 R と分別の促進	・京プラン実施計画の目標値を 1 万トン上回る 439,606 トンまでごみ量を削減（平成 27 年度末） ・政令市初となる食品スーパーにおけるレジ袋有料化の市内全店舗での実施（平成 27 年 10 月） ・雑がみなどの資源ごみの分別を義務化（平成 27 年 10 月） ・マイボトル対応の店舗や衣料品自主回収を実施する店舗について、本市が推奨店として認定、登録（68 店舗） ・イベント等のエコ化の推進（京都市認定エコイベント 150 件、リユース食器利用促進助成 46 件、分別リユースごみ箱の貸出 29 件）
ごみ減量活動支援	・「生ごみ 3 キリ運動」の推進（食べ残しゼロ推進店舗認定件数 257 件） ・保育所等に対する生ごみ・落ち葉処理機購入助成金制度の創設（平成 27 年 7 月）

取組名	実 績
ごみ減量活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や学校単位での生ごみ・落ち葉等の堆肥化の取組の推進（生ごみ・落ち葉等の堆肥化の活動団体に対する助成 30 件） ・地域単位で古紙類、古着類、缶・びん類等の資源物を回収するコミュニティ回収等の拡大（登録団体数 2,684 団体（平成 28 年 3 月末）） ・バイオディーゼル燃料として活用する使用済みてんぷら油の市民回収の実施（1,871 拠点、回収量 182,770 リットル）
資源物の分別・リサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・資源物や有害・危険ごみを地域に出向いて回収する移動式拠点回収事業の実施（453 回） ・各区役所・支所、まち美化事務所等での回収可能な小型家電の大きさを拡大（平成 27 年 5 月）
事業ごみ減量、分別・リサイクル対策	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模事業所に対するごみ減量指導の実施（減量計画書提出件数 2,289 件（提出率 100%）、立入指導件数 1,287 件、講習会の開催 58 回、ごみ減量・3R 活動優良事業所認定件数 16 件） ・特定食品関連事業者に対するごみ減量指導の実施（減量計画書提出件数 50 件（提出率 100%）、訪問指導件数 44 件） ・業者収集マンションの管理者講習会の開催（平成 27 年 8 月、9 月）や現地調査の実施（318 件）
クリーンセンター運営・埋立地管理	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーンセンターでのごみ発電によるエネルギー回収の最大化（発電量 1 億 5,725 万 kWh/年、売電額 14 億 4,290 万円/売電量 7,447 万 kWh）
クリーンセンター等整備	<ul style="list-style-type: none"> ・南部クリーンセンター第二工場（仮称）建替え整備について、平成 31 年度からの稼働を目指し、整備工事を推進

（３）廃棄物適正処理対策

取組名	実 績
産業廃棄物等適正処理	<ul style="list-style-type: none"> ・第 16 回環境フォーラムきょうとの開催 ・排出事業者への立入検査の実施（232 件） ・大岩街道周辺地域の継続的な監視活動の実施（職員による監視週 3 回、委託による監視週 4 回（平日昼間 2 回、平日早朝 1 回、休日 1 回）） ・民間事業者による岡田山撤去作業の指導等を通じた安全・適正かつ計画的な事業実施（撤去量 40,720m³）

（４）し尿処理

取組名	実 績
し尿収集処理	<ul style="list-style-type: none"> ・未水洗化住居等から排出されるし尿の収集・処理（処理量 10,768 キロリットル、前年度比△883 キロリットル）
観光地トイレのおもてなし向上プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・「観光トイレ制度」の維持管理費用の助成の拡充と施設整備費用の助成の新設（認定箇所 30 箇所） ・観光客の利用が多いエリアの公衆トイレのリニューアルの実施

(単位:千円)

3 環境政策局所管の決算額

(1)一般会計

ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
分担金及び負担金	10,000	-	-	10,000
使用料及び手数料	4,556,606	4,333,429	-	223,177
国庫支出金	491,736	352,590	73,591	65,555
府支出金	700	615	-	85
財産収入	151,216	203,745	-	△ 52,529
寄附金	1,000	14	-	986
繰入金	1,129,228	982,197	-	147,031
諸収入	3,276,514	3,058,709	-	217,805
計	9,617,000	8,931,299	73,591	612,110

イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
環境費	15,157,000	13,782,571	268,800	1,105,629
環境総務費	3,168,371	2,866,122	-	302,249
環境保全費	718,613	584,265	-	134,348
ごみ処理費	6,701,713	6,182,835	-	518,878
ふん尿処理費	530,665	463,031	-	67,634
機材管理費	241,055	231,397	-	9,658
環境施設整備費	3,796,583	3,454,921	268,800	72,862

(2)雇用対策事業特別会計

	予算現額	決算額	翌年度繰越額	差引
歳入	3,948	1,824	-	2,124
歳出	3,948	1,824	-	2,124

※歳入における翌年度繰越額は、未収入特定財源である。

4 環境政策局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
(1 地球環境保全 対策) 環 境 保 全 対 策	一般会計合計	千円 15,157,000	千円 15,157,000	千円 13,782,571	千円 1,105,629 (268,800)
	特別会計合計	3,948	3,948	1,824	2,124
		934,345 (607)	934,952	796,292	138,660
	環境基本計画の推進 環境基本計画の改定 など	9,000	9,000	7,168	1,832
	地球温暖化対策条例の推進	19,800	19,800	16,281	3,519
	「DO YOU KYOTO?クレジット」を活用 した地域の温室効果ガス排出量削減促進	4,100	4,100	1,436	2,664
	再生可能エネルギー等の利用の推進 自立分散型エネルギー利用促進事業 太陽光発電システム・太陽熱利用システム・蓄 電システム・家庭用燃料電池システム・HEM S設置助成 京都市市民協働発電制度の普及支援 再生可能エネルギー設備の導入可能性調査助成 など 京北第二小学校再生可能エネルギー導入事業 民間施設再生可能エネルギー等導入推進事業 など	332,228 (607)	332,835	256,719	76,116
	燃料電池自動車普及促進事業～水素エネルギーの 普及拡大に向けて～	27,800	27,800	23,296	4,504
	市民による地球温暖化対策の推進 「エコ学区」事業 全学区にエコ学区を拡大し、環境に関する学習 会等を実施 「DO YOU KYOTO?」推進事業～環境に やさしいライフスタイルへの転換～ こどもエコライフチャレンジ推進事業 全市立小学校の小学生を対象とした「子ども版 環境家計簿」を活用した環境教育の実施	69,656	69,656	66,485	3,171
	事業者による地球温暖化対策の推進 「BEMS普及コンソーシアム京都」推進事業 事業者排出量削減計画書制度の推進 KES認証取得普及促進 など	16,872	16,872	15,804	1,068
	運輸部門における地球温暖化対策の推進 次世代自動車普及促進事業 電気自動車等用の充電設備設置補助 タクシー事業者、レンタカー事業者、貨物運送 事業者への電気自動車等購入補助（府市協調事 業） エコドライブ推進事業 京（みやこ）のエコドライバーズ登録事業 自動車環境対策の推進 など	10,450	10,450	6,968	3,482

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
	地球温暖化対策のための市役所の率先実行 KYOMSの運用 独自システムによる環境マネジメントシステムの運用	千円 1,300	千円 1,300	千円 1,044	千円 256
	国際的な地球温暖化対策の推進 京都議定書誕生の地からCOP21パリ会議への エール 〈政策枠〉 KYOTO地球環境の殿堂・京都環境文化学術フ ォーラム など	19,400	19,400	16,591	2,809
	京（みやこ）のアジェンダ21の推進	14,682	14,682	14,682	-
	環境影響評価	1,945	1,945	1,204	741
	生物多様性保全 生物多様性保全推進事業	9,420	9,420	7,521	1,899
	京都環境賞	1,618	1,618	1,317	301
	京（みやこ）エコロジーセンター運営	152,577	152,577	152,576	1
公 害 対 策	ダイオキシン類モニタリング調査	10,852	10,852	10,627	225
	大気汚染対策 大気汚染常時監視，有害大気汚染物質モニタリン グ調査など	139,800	139,800	122,526	17,274
	水質汚濁対策 河川水質・地下水質の常時監視，浄化槽設置補助 など	54,241	54,241	45,442	8,799
	騒音・振動対策	9,598	9,598	5,909	3,689
(2 ごみ処理)		12,357,721 (△ 607)	12,357,114	11,216,672	871,642 (268,800)
ご み 減 量 ， リ サ イ ク ル の 推 進	環境先進都市・京都の更なる進化に向けた新たな 2Rと分別の促進 新たなごみ半減プランの推進～市民，事業者と共 に創る循環型社会～ 〈政策枠〉 2Rと分別の実践への周知徹底，市民，事業者 の主体的な2Rと分別の取組推進・支援，適正 排出に向けた指導強化など マイボトル推奨等サポート事業 イベント等のエコ化の推進 イベント等でのリユース食器の普及促進，祇園 祭ごみゼロ大作戦の取組強化など	83,600	83,600	70,378	13,222
	環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」	3,800	3,800	2,619	1,181
	ごみ減量推進会議の活動の支援 市民・事業者とのパートナーシップによるごみ減 量活動の推進	35,000	35,000	33,548	1,452

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
	ごみ減量活動支援 生ごみ・落ち葉の堆肥化等の活動支援 電動式生ごみ処理機やコンポスト容器の購入助成 生ごみ・落ち葉の堆肥化の活動団体に対する助成 コミュニティ回収等の集団回収事業 市民を主体とする集団回収の推進 廃食用油燃料化事業 使用済てんぷら油の市民回収奨励事業 廃食用油燃料化施設運営 生ごみ減量推進事業 生ごみ3キリ運動、生ごみ堆肥化、保育所等の生ごみ処理機導入モデル事業など	千円 284,756	千円 284,756	千円 239,723	千円 45,033
	資源物の分別・リサイクルの推進 資源物の拠点回収の推進 小型家電リサイクル事業 移動式拠点回収事業 資源物の持去り禁止等啓発パトロール	89,300	89,300	74,247	15,053
	空き缶、空きびん、ペットボトルのリサイクルの推進 資源リサイクルセンター運営など	338,610	338,610	332,344	6,266
	プラスチック製容器包装のリサイクルの推進 圧縮梱包施設運営 など	287,085	287,085	279,718	7,367
	事業ごみ減量、分別・リサイクル対策 排出事業者に対する指導啓発 業者収集マンションごみの分別啓発 事業ごみ組成調査 など	21,101	21,101	16,942	4,159
	一般廃棄物処理業者指導	2,200	2,200	1,719	481
	魚腸骨再生対策 魚アラリサイクルセンター運営	259,452	259,452	239,702	19,750
	基金積立金 家庭ごみ有料指定袋からの収入相当分（製造経費等を除く）を環境共生市民協働事業基金（京都市民環境ファンド）へ積立	1,154,100	1,154,100	1,085,775	68,325
ご み 収 集	家庭ごみ有料指定袋制の実施 指定袋の製造、保管、配送経費	709,000	709,000	694,004	14,996
	定期、資源ごみ収集 定期収集 週2回、定曜日収集 空き缶、空きびん、ペットボトル分別収集 週1回、定曜日収集 プラスチック製容器包装分別収集 週1回、定曜日収集 小型金属類、スプレー缶分別収集 月1回、定曜日収集 ごみ収集福祉サービス（まごころ収集）等の実施	2,198,781	2,198,781	2,027,220	171,561
	大型ごみ収集	345,650	345,650	336,218	9,432

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
ま ち の 美 化	「世界一美しいまち・京都」の推進 観光地、繁華街等における美化・啓発活動 市民ボランティア団体等による清掃活動への支援 家庭ごみの防鳥用ネット貸出事業 など	千円 35,499	千円 35,499	千円 34,060	千円 1,439
	不法投棄・散乱ごみ対策等 地域団体への不法投棄監視カメラ等の貸与 不法投棄・散乱ごみ収集 など	107,624	107,624	90,485	17,139
ク リ ー ン セ ン タ ー 運 営 ・ 埋 立 地 管 理	クリーンセンター運営 焼却炉運転経費、残灰処理費、排水・排ガス処理 費など	1,567,095	1,567,095	1,405,044	162,051
	北部クリーンセンター関連施設運営	39,499	39,499	37,253	2,246
	埋立地管理 東部山間埋立処分地など	664,993	664,993	578,945	86,048
ク リ ー ン セ ン タ ー 等 整 備	クリーンセンター等保守管理	1,513,895	1,513,895	1,510,117	3,778
	クリーンセンター焼却炉等改修	318,900 (△ 607)	318,293	317,239	1,054
	南部クリーンセンター第二工場（仮称）整備 建築工事など	1,284,000	1,284,000	1,006,323	8,877 (268,800)
埋 立 処 分 地 整 備	東部山間埋立処分地整備 浸出水処理施設整備，進入道路法面对策など	221,575	221,575	201,656	19,919
	広域最終処分場建設負担金	4,378	4,378	3,636	742
(3 廃棄物適正処 理対策)		1,260,166	1,260,166	1,239,780	20,386
産 業 廃 棄 物 等 適 正 処 理	産業廃棄物に関する社会意識の高揚 「京都市産業廃棄物処理指導計画」の改定 優良な処理業者の育成に向けた情報公開の推進 など	5,890	5,890	3,496	2,394
	廃棄物排出事業者指導 事業場の立入調査，監視パトロールなど	15,989	15,989	12,939	3,050
	廃棄物処理業者等許可・指導 廃棄物処理法及び自動車リサイクル法関連許可・ 指導など	9,162	9,162	5,877	3,285
	大岩街道周辺地域対策 岡田山撤去関連事業など	6,125	6,125	4,468	1,657
	京都環境保全公社への府市協調支援 貸付金	1,213,000	1,213,000	1,213,000	-
(4 し尿収集)		604,768	604,768	529,827	74,941
し 尿 収 集 処 理	収集処理費など	363,122	363,122	352,744	10,378
公 衆 ト イ レ 等 の 充 実	公衆トイレ清掃・維持管理など	153,943	153,943	100,687	53,256
	公衆トイレ整備 既存トイレの改修など	27,703	27,703	20,606	7,097

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
	観光地トイレのおもてなし向上プロジェクト <small>〈政策枠〉</small> 「観光トイレ制度」の充実 観光地の公衆トイレリニューアル	千円 60,000	千円 60,000	千円 55,790	千円 4,210

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	有料指定袋制の実施に伴う財源（有料化財源）の活用一覧				
	(1) 環境政策局の活用事業（再掲）	1, 075, 900	1, 075, 900	949, 204	126, 696
	環境先進都市・京都の更なる進化に向けた新たな 2 R と分別の促進 新たなごみ半減プランの推進～市民、事業者と 共に創る循環型社会～ マイボトル推奨等サポート事業 イベント等のエコ化の推進	63, 800	63, 800	56, 254	7, 546
	環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」	3, 800	3, 800	2, 619	1, 181
	ごみ減量推進会議の活動の支援	35, 000	35, 000	33, 548	1, 452
	ごみ減量活動支援 生ごみ・落ち葉の堆肥化等の活動支援 コミュニティ回収等の集団回収事業 使用済てんぷら油の市民回収奨励事業 生ごみ減量推進事業	133, 800	133, 800	109, 423	24, 377
	資源物の分別・リサイクルの推進 資源物の拠点回収の推進 小型家電リサイクル事業 移動式拠点回収事業 資源物の持去り禁止等啓発パトロール	84, 600	84, 600	59, 483	25, 117
	空き缶、空きびん、ペットボトルのリサイクルの 推進	96, 800	96, 800	96, 487	313
	プラスチック製容器包装のリサイクルの推進	282, 100	282, 100	276, 365	5, 735
	「世界一美しいまち・京都」の推進 市民ボランティア団体等による清掃活動への支 援 家庭ごみの防鳥用ネット貸出事業	15, 300	15, 300	15, 159	141
	地域団体への不法投棄監視カメラ等の貸与	5, 000	5, 000	3, 077	1, 923
	再生可能エネルギー等の利用の推進 自立分散型エネルギー利用促進事業 京都市市民協働発電制度の普及支援	272, 600	272, 600	217, 923	54, 677
	燃料電池自動車普及促進事業～水素エネルギーの 普及拡大に向けて～	17, 100	17, 100	16, 480	620
	市民による地球温暖化対策の推進 「エコ学区」事業 「DO YOU KYOTO?」推進事業～環境 にやさしいライフスタイルへの転換～ こどもエコライフチャレンジ推進事業	62, 800	62, 800	59, 952	2, 848
	次世代自動車普及促進事業	3, 200	3, 200	2, 434	766

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	(2) 環境政策局以外の活用事業（再掲）	355,400	355,400	267,721	87,679
	森の力活性・利用対策～地球温暖化防止森林吸収 源対策～（産業観光局）	62,200	62,200	62,137	63
	商店街街路灯LED化推進事業（産業観光局）	5,000	5,000	5,000	-
	木質ペレット需要拡大事業（産業観光局）	26,600	26,600	7,699	18,901
	街路樹整備事業～花の道づくり，道路の森づくり ～（建設局）	231,600	231,600	169,512	62,088
	既存住宅の省エネルギーフォーム支援事業 （都市計画局）	30,000	30,000	23,373	6,627
	(3) 京都市民環境ファンドへの積立 最先端技術を活かした再生可能エネルギー分野 などへの中長期的な活用に向けた計画的な積立	70,000	70,000	70,000	-
	有料指定袋制の実施に伴う財源（有料化財源）の 活用額（1）+（2）+（3）	1,501,300	1,501,300	1,286,925	214,375
	京都市民環境ファンド（有料化財源の積立分）の27年度末残高				
	南部クリーンセンター建替えに伴う世界最先端の環境学習施設に活用する ための積立分（うち28予算活用分 227,000）			850,000	
				(実質積立額 623,000)	
	最先端技術を活かした再生可能エネルギー分野などへの中長期的な活用に 向けた計画的な積立分			170,000	
	指定袋製造経費の入札減等を次年度以降に活用するための積立分			449,605	
	28年2月市会時点での積立分（うち28予算活用分 303,500）			303,555	
				(実質積立額 55)	
	27年度決算の確定に伴い増加した積立分			146,050	
	指定袋製造経費の高騰に備えた積立分			200,000	
	計			1,669,605	
				(実質積立額 1,139,105)	
	※実質積立額：27年度末残高から28予算活用分を差し引いた金額				